

西へ

西へ向かい 早春の東海道
車窓からふと見たら 関ヶ原雪景色

ふるさとゆくのぞみ号
降りる頃はすっかり晴れていたよ
懐かしい在来線に
スーツケースと共に急ぎ乗り込む

いつからきてなかったろう
長居するところもなくなり

ヒュールル ルルン ルルルルル
晴れた空 流れる雲
ヒュールル ルルン ルルルルル
瀬戸内の風 浴びて
ヒュールル ルルン ルルルルル
里山に ぶつかる雲
ヒュールル ルルン ルルルルル
彼岸西風 浴びながら

少ない車両に 気後れして座れず
ドアの そばに立って 車内を見下ろす

向かい合わせのボックス 席
様々な人 乗り あわせているよ
どこか平和な風景
心落ち着いて緊張解ける

いつからきてなかったろう
方言が新鮮に聞こえる

ヒュールル ルルン ルルルルル
晴れた空 流れる雲
ヒュールル ルルン ルルルルル
瀬戸内の風 浴びて
ヒュールル ルルン ルルルルル
里山に ぶつかる雲
ヒュールル ルルン ルルルルル
彼岸西風 浴びながら